

お知らせ

資料配布日時

令和6年11月7日14:00

■同時発表先：鳥取県政記者会、島根県政記者会、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

境港の農水産物の輸出促進に向けた試験輸送を行います

現在、我が国では、農林水産物・食品の輸出拡大について、2025年までに2兆円、2030年までに5兆円とすることを目指し、政府をあげて取り組んでいます。

中国地方整備局においても、中国四国農政局等の関係機関と連携し、中国地域の農林水産物・食品の輸出を促進しています。

一方、重要港湾「境港」の現状をみると、山陰地域で生産された農林水産物・食品は、神戸港等までトラックで陸上輸送した後、他地域の貨物と一緒に海外へ輸出されるケースが多く、近隣の境港を活用できていない実態があります。

トラック運送業界の2024年問題への対応を踏まえつつ、災害時等物流のリダンダンシー確保の点から、山陰地域で生産された農水産物について生産地に近い境港を利用した輸送を促進し、また生産者の競争力を高めることを目指して、今般、小口の農水産品を一つのコンテナ（リーファーコンテナ）に混載して輸送する試験輸送を行います。

この度、下記のとおり報道関係者向けの見学会を実施しますのでお知らせします。

記

公開日時：令和6年11月12日（火） 10:00～11:00

開催場所：(株)上組 大阪支店境港出張所（鳥取県境港市竹内団地76）

公開内容：試験輸送の概要説明

リーファーコンテナへの農水産品の積込作業の見学

集合時間・場所：開始時刻の20分前までに 別紙2 の

(株)上組 大阪支店境港出張所にお越しください

※取材を希望される方は、令和6年11月11日（月）16時までに 別紙3 の取材申込書へ必要事項を記入のうえ、FAXで港湾・空港整備事務所担当者までご連絡願います。

【添付資料】

別紙1（補足資料）、別紙2（会場案内）、別紙3（取材申込書）、別紙4（試験概要）

<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所

TEL：0859-42-3147 FAX:0859-47-0010

企画調整課長 坂本 典之（さかもと のりゆき）

係長 林 郷子（はやし きょうこ）

【境港湾・空港整備事務所 ホームページ】

<http://www.pa.cgr.mlit.go.jp/sakai/>

補足資料

■品目（冷蔵品）

野菜、果物、水産加工品、日本酒 等

■主な仕様

◆リーファーコンテナ

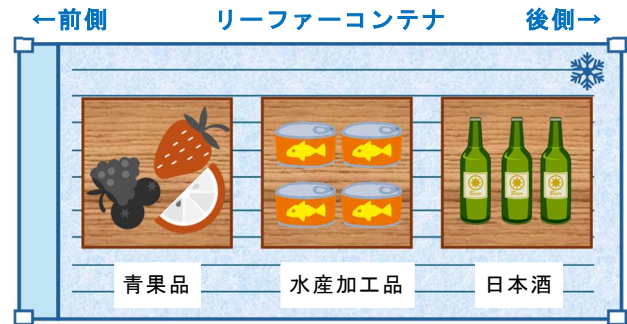
- ・サイズ 20 フィート
- ・設定温度 2℃

◆冷蔵品梱包

- ・鮮度保持技術の活用

◆記録計

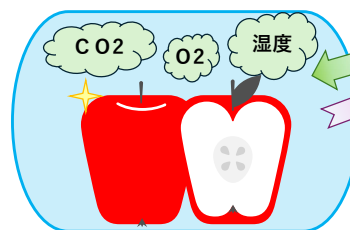
- ・データロガーを各ポイントに設置し、温度、湿度、衝撃の推移を計測



〈コンテナ内での混載イメージ(上面図)〉

※前方上部：空気吸込孔、前方下部：冷気吹出孔

鮮度保持フィルム



※鮮度保持フィルムのガス透過量の特性により、呼吸抑制と水分蒸散を調整することで、鮮度を維持する。

〈鮮度保持技術の概要図〉

■主な工程

◆事前品質確認、梱包作業、通関〈11/8(金)〜〉

◆コンテナへの積み込み〈11/12(火)〉

◆輸送（境港〜香港）

- ・〔陸上〕(株)上組〈11/12(火)〉〜境港 CT 〈11/12(火)〉
- ・〔海上〕境港 〈11/13(水)〉〜香港 〈11/23(土)〉

◆通関手続き（香港市内） *以降日程未定

◆輸送

- ・〔陸上〕香港 CT※（香港市内）〜倉庫（香港市内）

◆輸出後品質確認

■協力

境港管理組合／境港貿易振興会／(株)上組大阪支店境港出張所／N X 境港海陸(株)／(株)プリムローズガーデン

会場案内 ((株)上組 大阪支店境港出張所)



《出所_地理院地図（電子国土 Web）》

取材申込書

1. 報道機関名

2. 取材者

① 氏 名(代表者) :

連絡先 :

② 氏 名 :

③ 氏 名 :

車両番号 :

3. 送付先

境港湾・空港整備事務所 坂本・林 宛

TEL : 0859-42-3147 **FAX:0859-47-0010**

- 1) 取材を希望される場合は、本紙により必ず事前申込みをお願いします。
- 2) 荒天その他の事情により延期・中止する場合は、事前申し込みいただいた担当者様あてに電話にてご連絡します。

※ 申込書に記載の個人情報は、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律に則り、厳正な管理により取り扱います。

試験輸送の概要（１）

【別紙４】

＜試験輸送の目的＞

リーファーコンテナを使用した冷蔵品の混載輸送を行い、以下について検証する。

- 境港から利用拡大が期待される輸送ルートのリードタイム
- コールドチェーンの維持
- 輸送品の品質確保

＜輸送品目＞

鳥取県・島根県で生産される農水産物（冷蔵品）

野菜、果物、水産加工品、日本酒 等

＜輸送相手国・地域＞

中国、香港、米国、台湾、東南アジアの国々等、市場として期待されている国・地域から、

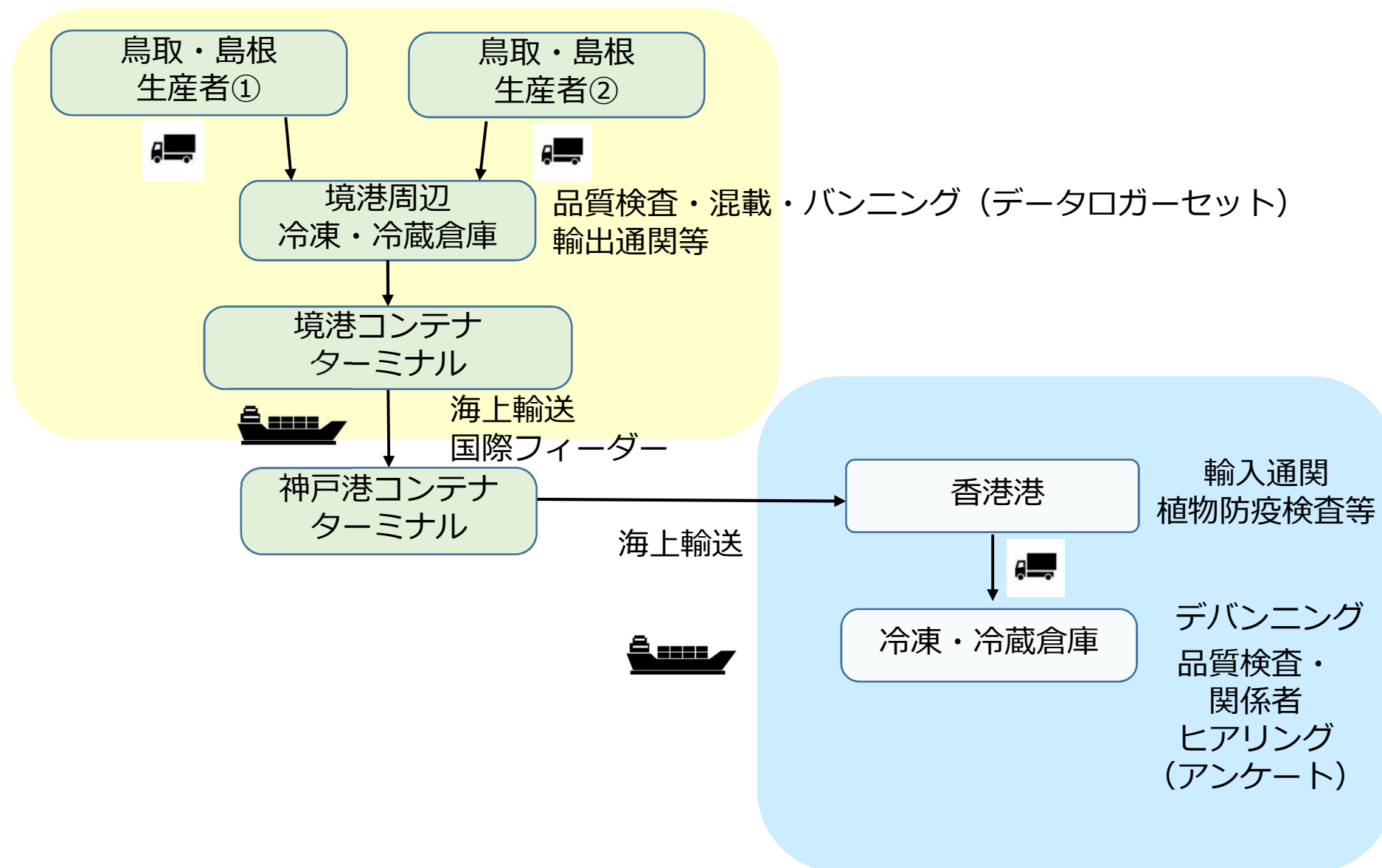
今回の試験輸送では 香港 に向けた輸送を行う。

＜輸送ルート＞

境港へ寄港する国際フィーダー航路を活用した神戸港経由の輸送ルートを利用する。



境港から香港までの海上輸送経路

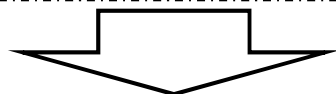


輸送実験の背景

- 政府は2030年の農林水産物・食品に輸出額を5兆円とする目標の達成に向け、港湾を通じた農林水産物・食品の輸出をこれまで以上に促進することとしている【参考資料1】
- 鳥取県と島根県の両県に位置する重要港湾「境港」は、山陰地域の海上物流拠点・国際交流拠点の役割を担っている。
- しかしながら、農水産物の輸出に関しては、地域の主力産業である水産物のほか、山陰地域で生産される農林水産物・食品の多くが神戸港等へのトラック陸送されており、近隣の境港が利用されていない状況にある。 境港の利用促進のための課題は以下が考えられる。

境港発輸出促進のための課題

- 課題① 小口ユーザーへの対応(1コンテナを満たすことができない)
- 課題② リーフアーコンテナの年間を通じた安定調達
- 課題③ 積み替え輸送期間中のコールドチェーンの確認(品質確保)



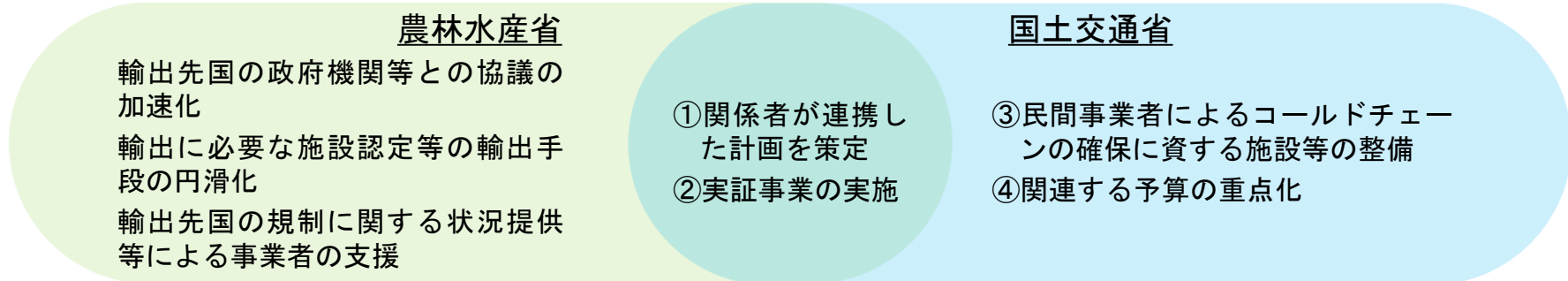
課題解決のため、更にはトラック運送業界の2024年問題への対応も踏まえつつ、境港からの海上輸送を促進する農水産物のリーフアーコンテナの混載試験輸送を実施する。

実験の目的 リーフアーコンテナを用いた違う温度帯の混載輸送による輸送時の品質確認

産地と港湾が連携した農林水産物・食品の更なる輸出促進 【参考資料1】 【別紙4】

○戦略に基づき国土交通省は農林水産省と連携し、港湾を通じた農林水産物・食品の輸出を促進するため、生産関係者や港湾関係者が協力して取組を行う上で必要な施設整備への支援等を実施。

【農林水産省の取組と国土交通省が連携して推進する取組】



【具体的取組のイメージ】

